



2023年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社インティメート・マージャー 上場取引所 東
 コード番号 7072 URL <https://corp.intimatemerger.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 築島 亮次
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 星野 貴彦 TEL 03 (5114) 6051
 定時株主総会開催予定日 2023年12月20日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2023年12月21日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期の連結業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	2,982	6.5	138	47.1	139	50.4	100	42.9
2022年9月期	2,800	38.8	94	81.9	92	132.1	70	137.3

(注) 包括利益 2023年9月期 101百万円 (53.2%) 2022年9月期 65百万円 (170.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年9月期	30.77	29.95	6.9	6.8	4.7
2022年9月期	21.91	21.04	5.2	4.9	3.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	2,093	1,531	72.1	458.69
2022年9月期	1,987	1,418	70.4	430.36

(参考) 自己資本 2023年9月期 1,508百万円 2022年9月期 1,399百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	148	△0	2	1,611
2022年9月期	90	△3	21	1,459

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年9月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,455	15.9	145	4.6	145	4.4	94	△6.0	28.92

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年9月30日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2023年9月期	3,289,350株	2022年9月期	3,250,950株
2023年9月期	1,574株	2022年9月期	74株
2023年9月期	3,278,709株	2022年9月期	3,222,416株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年9月期の個別業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	2,987	6.5	138	33.7	138	36.2	100	33.6
2022年9月期	2,805	38.7	103	66.0	101	62.1	75	171.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期	30.72	29.90
2022年9月期	23.40	22.47

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	2,084	1,522	72.8	461.83
2022年9月期	1,978	1,409	71.2	433.59

(参考) 自己資本 2023年9月期 1,518百万円 2022年9月期 1,409百万円

2. 2024年9月期の個別業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,460	15.8	139	0.4	94	△6.4	28.67

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年9月30日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、決算発表日の2023年11月14日（火）同日に当社ホームページに掲載いたします。

当社は、2023年11月16日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止への配慮から、オンライン決算説明会とさせていただきます。その模様及び説明内容（動画）については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当期の経営成績の概況	2
（2）当期の財政状態の概況	2
（3）当期のキャッシュ・フローの概況	2
（4）今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
（1）連結貸借対照表	4
（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
（3）連結株主資本等変動計算書	7
（4）連結キャッシュ・フロー計算書	8
（5）連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（セグメント情報等）	9
（1株当たり情報）	10
（重要な後発事象）	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染収束の傾向により、行動制限が徐々に緩和され個人消費の正常化がみられました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源価格の高騰やインフレ、金利上昇による経済活動への影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社の主力事業が属するインターネット広告市場におきましては、国内外の様々な影響を受けつつも、社会活動のデジタル化を背景に継続して高い増加率を保っており、2022年のインターネット広告市場は前年比14.3%増の3兆912億円(株式会社電通「2022年日本の広告費」)となりました。

また、2022年4月に施行された個人情報保護法の改正や、ブラウザ提供会社の仕様変更による3rd Party Cookieの利用制限が懸念される中、Cookieを代替するサービスである「ポストCookieソリューション」への社会の関心が高まっております。このような状況で、「ポストCookieソリューション」として当社が開発した「IMポストCookieアドネットワーク」は3rd Party Cookieに依存せずにターゲティング広告配信ができるため、引き続き高い引き合いが寄せられました。

ソリューション毎の経営環境につきましては、マーケティング支援においては、足元の広告関連市場の景況変化の影響を受け、既存案件の減額により単価は減少しました。一方で、ポストCookieソリューションを軸にした新規アカウントの獲得や、生成系AIを活用することで、人員数に依存しない受注体制や受注効率の向上を図り、アカウント数は増加基調となりました。

成果報酬型ディスプレイ広告運用サービス「Performance DMP」については、一部の代理店が実施していたキャンペーンが終了したことで、第2四半期にはアカウント数が一時的に減少しましたが、第3四半期以降は再度増加基調となりました。また、費用対効果の高い案件への注力や取引条件の見直しや案件の選別等の各種施策が功を奏し、収益性が向上しました。

費用面においては、人員強化や優秀な人材確保のための新たな報酬制度の導入により、人件費が前期比増加した一方で、一部の業務の内製化により、業務委託費は前期比で減少しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高2,982,406千円（前年同期比6.5%増）、営業利益138,868千円（同47.1%増）、経常利益139,065千円（同50.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益100,883千円（同42.9%増）となりました。

なお、当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は2,093,090千円となり、前連結会計年度末に比べ105,484千円の増加となりました。

流動資産は2,018,152千円となり、前連結会計年度末に比べ107,448千円増加しました。これは主に現金及び預金が151,235千円増加したことによるものであります。固定資産は74,848千円となり、前連結会計年度末に比べ1,904千円減少しました。これは主に有形固定資産が1,701千円、無形固定資産が580千円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は561,932千円となり、前連結会計年度末に比べ7,307千円の減少となりました。

流動負債は455,632千円となり、前連結会計年度末に比べ7,307千円減少しました。これは主に買掛金が16,977千円減少したことによるものであります。固定負債は106,300千円となり、前連結会計年度末と変動はありません。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,531,158千円となり、前連結会計年度末に比べ112,791千円の増加となりました。これは主に資本金、資本剰余金がそれぞれ4,070千円増加したこと、また親会社株主に帰属する当期純利益100,883千円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は72.1%（前連結会計年度末は70.4%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ151,235千円増加し、1,611,021千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は148,724千円（前年同期は90,460千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益139,065千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は481千円（前年同期3,410千円の支出）となりました。これは有形固定資産の取得による支出481千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は2,992千円（前年同期は21,789千円の収入）となりました。これは、株式の発行による収入2,992千円によるものであります。

（4）今後の見通し

当社グループの事業環境としましては、近年のプライバシー保護への意識の高まりや、2024年後半に予定されているGoogle ChromeにおけるCookieの廃止により、3rd Party Cookieを活用できるブラウザの比率は低下し続けることが予想され、メディアの収益性及びターゲティング効率の悪化が課題となっております。このような環境下で、当社の提供するポストCookieソリューションを利用することで、Cookieの有無を問わずリターゲティング広告を配信できることが優位に働くと考えております。

また、生成系AIを活用した業務の効率化を更に進め、従業員がより生産性の高い環境で働けるよう支援することで、営業機会の最大化と、付加価値の高いサービスの提供を目指す方針です。

このため、翌連結会計年度（2023年9月期）の業績見通しにつきましては、売上高3,455,576千円（前年同期比15.9%増）、営業利益145,262千円（同4.6%増）、経常利益145,202千円（同4.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益94,809千円（同6.0%減）を予想しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,459,785	1,611,021
売掛金	419,309	380,219
契約資産	8,384	1,770
電子記録債権	495	495
貯蔵品	2,718	669
その他	20,011	23,977
流動資産合計	1,910,704	2,018,152
固定資産		
有形固定資産		
建物	30,225	30,225
減価償却累計額	△21,522	△22,541
建物(純額)	8,703	7,684
工具、器具及び備品	7,098	7,579
減価償却累計額	△4,854	△6,018
工具、器具及び備品(純額)	2,244	1,560
有形固定資産合計	10,947	9,245
無形固定資産		
ソフトウェア	790	210
無形固定資産合計	790	210
投資その他の資産		
繰延税金資産	15,497	16,798
その他	49,518	48,594
投資その他の資産合計	65,015	65,393
固定資産合計	76,752	74,848
繰延資産	149	89
資産合計	1,987,606	2,093,090
負債の部		
流動負債		
買掛金	329,548	312,571
未払法人税等	25,785	28,836
契約負債	1,408	1,584
賞与引当金	28,103	25,597
その他	78,094	87,043
流動負債合計	462,939	455,632
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
資産除去債務	6,300	6,300
固定負債合計	106,300	106,300
負債合計	569,239	561,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	469,753	473,824
資本剰余金	449,753	453,824
利益剰余金	479,759	580,642
自己株式	△212	△212
株主資本合計	1,399,053	1,508,078
新株予約権	—	3,613
非支配株主持分	19,312	19,466
純資産合計	1,418,366	1,531,158
負債純資産合計	1,987,606	2,093,090

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,800,637	2,982,406
売上原価	2,096,545	2,201,861
売上総利益	704,091	780,545
販売費及び一般管理費		
役員報酬	61,735	60,795
給料及び手当	239,657	277,723
賞与	22,576	34,709
法定福利費	50,653	53,877
地代家賃	34,803	34,803
減価償却費	2,850	2,763
業務委託費	58,818	34,934
賞与引当金繰入額	28,103	25,597
その他	110,458	116,472
販売費及び一般管理費合計	609,656	641,676
営業利益	94,435	138,868
営業外収益		
受取利息	14	15
助成金収入	600	222
その他	89	177
営業外収益合計	703	414
営業外費用		
為替差損	2,601	157
その他	59	59
営業外費用合計	2,661	217
経常利益	92,477	139,065
税金等調整前当期純利益	92,477	139,065
法人税、住民税及び事業税	32,111	39,329
法人税等調整額	△5,599	△1,301
法人税等合計	26,512	38,028
当期純利益	65,965	101,037
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△4,628	153
親会社株主に帰属する当期純利益	70,594	100,883

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
当期純利益	65,965	101,037
包括利益	65,965	101,037
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	70,594	100,883
非支配株主に係る包括利益	△4,628	153

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	453,493	433,493	404,115	△89	1,291,013	23,941	1,314,954
会計方針の変更による累積的影響額			5,049		5,049		5,049
会計方針の変更を反映した当期首残高	453,493	433,493	409,164	△89	1,296,062	23,941	1,320,003
当期変動額							
新株の発行	16,260	16,260			32,520		32,520
親会社株主に帰属する当期純利益			70,594		70,594		70,594
自己株式の取得				△123	△123		△123
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						△4,628	△4,628
当期変動額合計	16,260	16,260	70,594	△123	102,991	△4,628	98,362
当期末残高	469,753	449,753	479,759	△212	1,399,053	19,312	1,418,366

当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	469,753	449,753	479,759	△212	1,399,053	—	19,312	1,418,366
当期変動額								
新株の発行	4,070	4,070			8,140			8,140
親会社株主に帰属する当期純利益			100,883		100,883			100,883
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						3,613	153	3,767
当期変動額合計	4,070	4,070	100,883	—	109,024	3,613	153	112,791
当期末残高	473,824	453,824	580,642	△212	1,508,078	3,613	19,466	1,531,158

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	92,477	139,065
減価償却費	2,850	2,763
株式報酬費用	1,178	12,112
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,108	△2,506
受取利息	△14	△15
売上債権の増減額 (△は増加)	△91,156	45,705
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,718	2,048
仕入債務の増減額 (△は減少)	104,571	△16,977
その他	6,674	3,131
小計	118,972	185,328
利息の受取額	14	15
法人税等の支払額	△28,525	△36,619
法人税等の還付額	0	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,460	148,724
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,410	△481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,410	△481
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	21,913	2,992
自己株式の取得による支出	△123	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,789	2,992
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	108,839	151,235
現金及び現金同等物の期首残高	1,350,946	1,459,785
現金及び現金同等物の期末残高	1,459,785	1,611,021

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度(自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり純資産額	430.36円	458.69円
1株当たり当期純利益	21.91円	30.77円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	21.04円	29.95円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	1,418,366	1,531,158
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	19,312	23,079
(うち非支配株主持分(千円))	(19,312)	(19,466)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,399,053	1,508,078
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,250,876	3,287,766

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	70,594	100,883
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	70,594	100,883
普通株式の期中平均株式数(株)	3,222,416	3,278,709
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	133,493	89,497
(うち新株予約権(株))	(133,493)	(89,497)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。